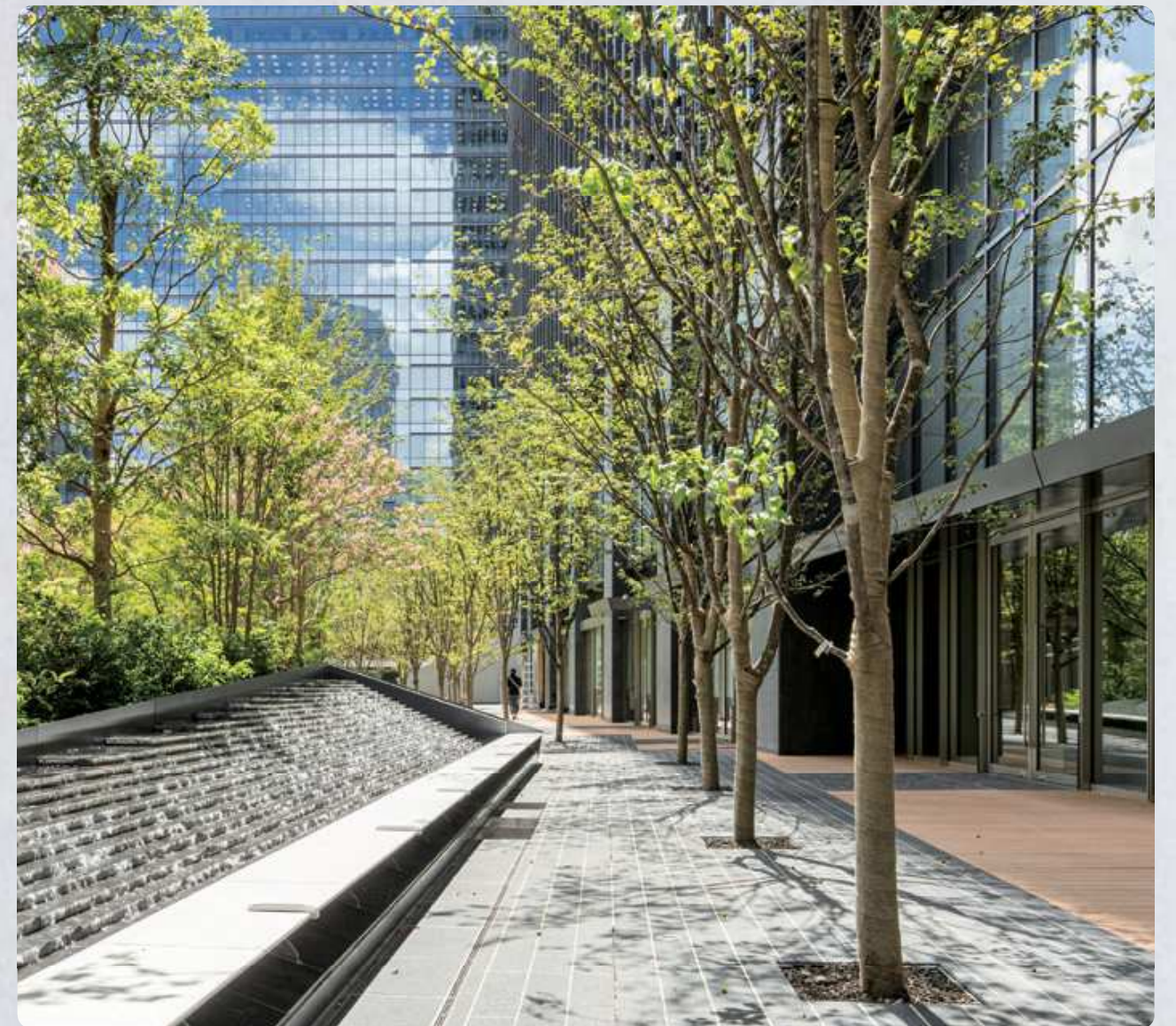


田町タワー



事業主：株式会社田町ビル・徳栄商事株式会社・三菱重工業株式会社
所有者：株式会社田町ビル・徳栄商事株式会社・三菱重工業株式会社
設計者：株式会社三菱地所設計
施工者：清水建設株式会社
所在地：芝五丁目33番11号
施設用途：事務所、飲食・物販・サービス店舗、保育所、スポーツ施設、診療所、
駐車場、駐輪場
敷地面積：8,617.93㎡
高さ：156m
景観協議の対象行為：建築物の新築



©中島真吾／株式会社エスエス

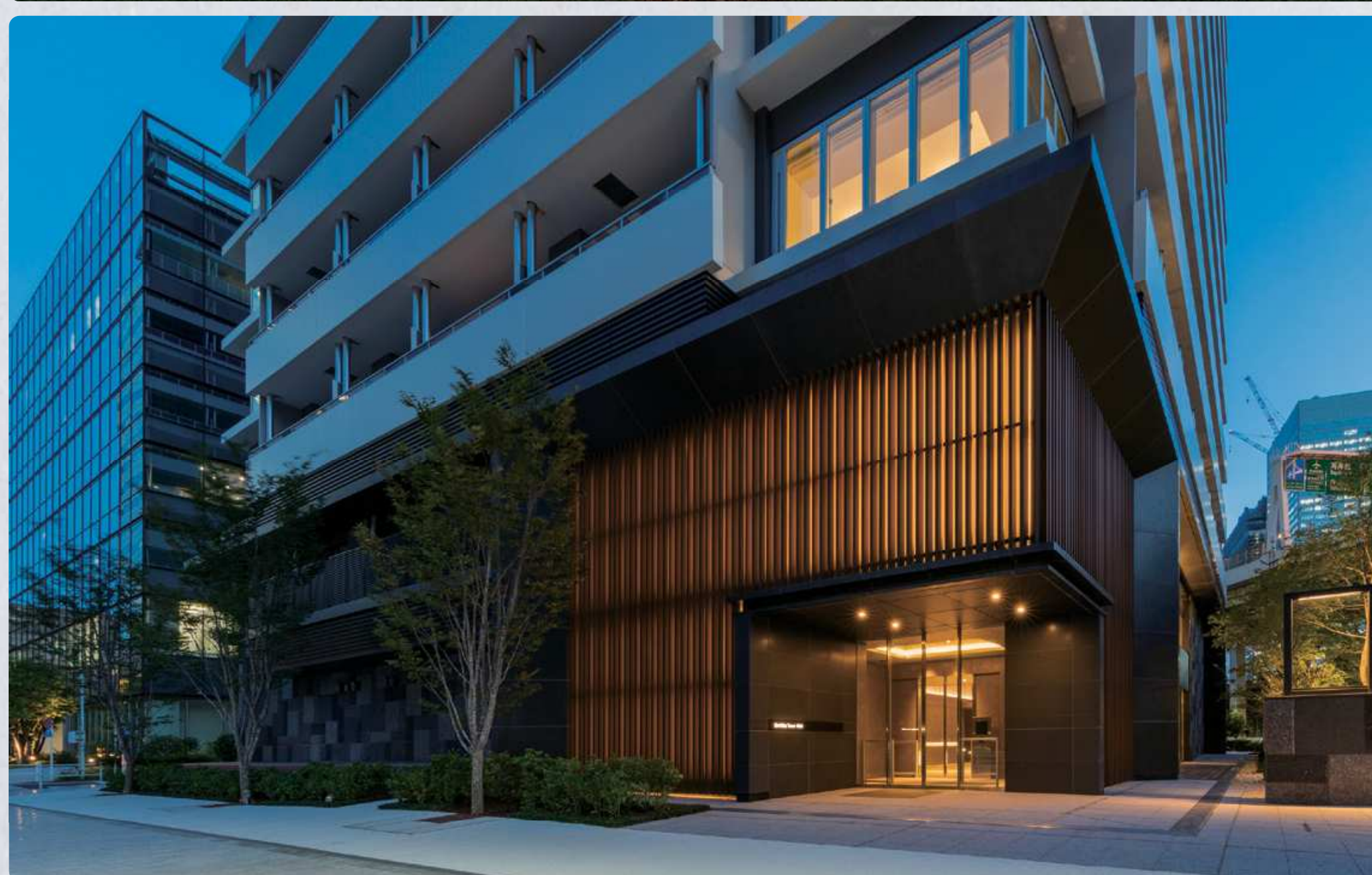
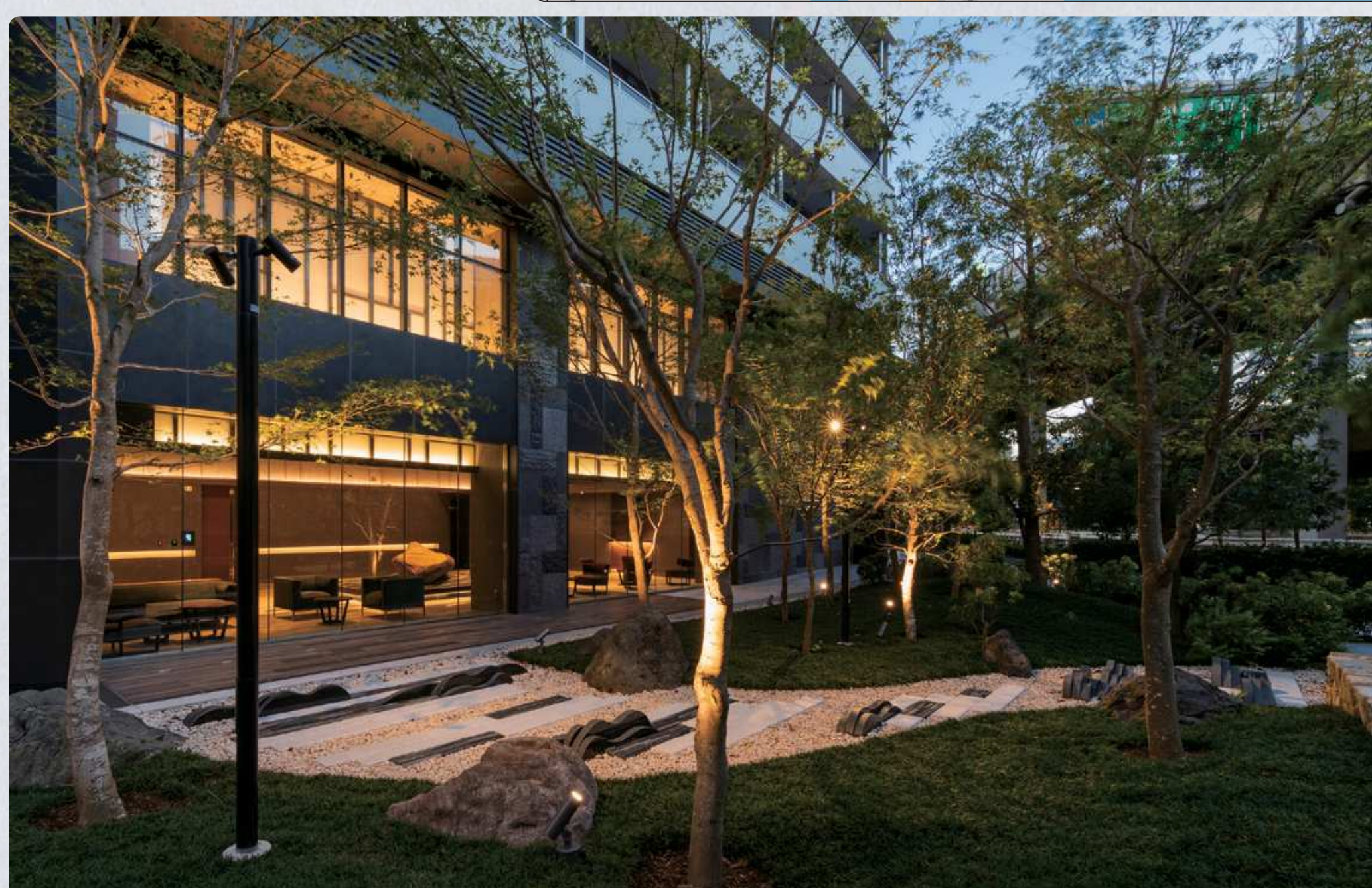


選定にあたっての評価コメント

- ① 立地の特性を丹念に読み解き、複数の都市軸を起点に建築のフォルムや空間構成へと展開している点を高く評価したい。地下と地上をつなぐ大屋根の駅前広場や、低層部の外構については周辺の将来計画も見据えたヒューマンスケールの歩行空間として密度高くデザインされている。また、高層部においても透過性の高いリフレッシュスペースによって建物内部のアクティビティが街に対して表出する、活力あるファサードを実現している。
- ② ガラス壁の立体コラージュのようなファサード構成が遠景におけるこの建物の量感を軽減するとともに、日比谷通りに華麗なアイストップをもたらした。オフィス内環境をプラスにする仕組みが、近・中景レベルでガラス壁の多様な表情となって映る点も興味深い。隣接施設との関係づけも地盤の高低差や植栽を活かして丁寧。地下鉄駅と広場的動線づくり、本芝公園の借景的な活用、鉄道眺望の場づくりなど、多彩で楽しめるとともに全体としてのまとまりを保持している。

ブリリアタワー浜離宮

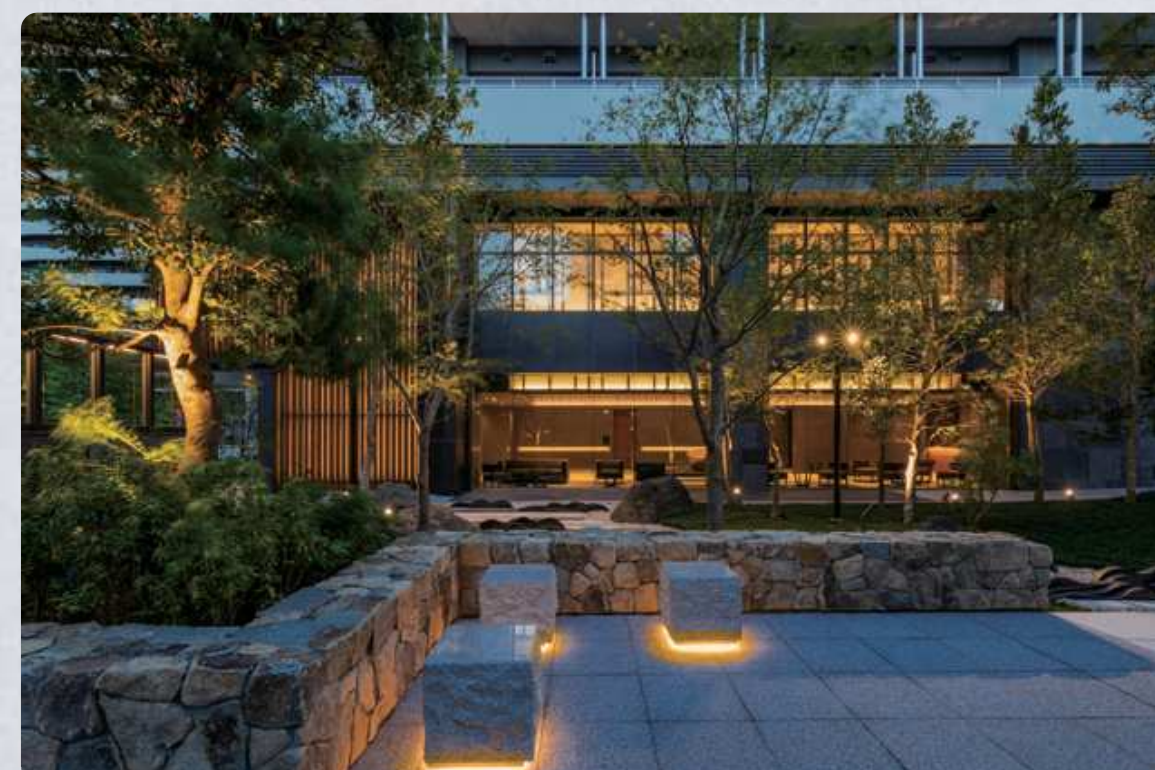
事業主：イトーピア浜離宮マンション建替組合
管理者：ブリリアタワー浜離宮管理組合
設計者：株式会社松田平田設計
施工者：株式会社長谷工コーポレーション
所在地：海岸一丁目6番1号
施設用途：共同住宅、保育所
敷地面積：2,820.88㎡
高さ：117.22m
景観協議の対象行為：建築物の新築



©加藤俊史／株式会社エスエス

選定にあたっての評価コメント

- ① 建物ファサードは底の構成と色の組み合わせが見事で、この建物の外観を軽快で上品なものにしている。エクステリアは、特に建物西側の広場Aを興味深く見た。建物寄りにはフロアからの鑑賞を意識したプライベート空間で枯山水風の仕上げ。その外側に接して歩道状空地。こちらは自然石でかっきりと縁取られた植栽帯を雁行させ、あるいは整形的な石造ストूलを配して格調がある。この内と外の対比が、決して広いとは言えない歩道状空地に奥行きを与えている。
- ② 建替えて新たにできた建物は、三角形の敷地を巧みに活かしたふたつの外構空間を作っている。ひとつはエントランス脇に設けられ居住者が自分の庭園の用に感じる緑の空間、もうひとつは近隣に開かれた用に感じる緑の空間である。いずれの空間も周辺の緑と調和と連続性があった。また周辺地域の開発も視野に入れた防風計画の策定も考えられていた。ロビーから眺める木々は上手く高速道路を隠し奥行き感を出しており、それがまた都市の喧騒を和らげる空間だった。



アトラスタワー白金レジデンシャル

事業主：日興パレス白金マンション建替組合
管理者：アトラスタワー白金レジデンシャル管理組合
設計者：株式会社NEXT ARCHITECT&ASSOCIATES
施工者：前田建設工業株式会社
所在地：白金一丁目25番21号
施設用途：共同住宅
敷地面積：1,614.97㎡
高さ：77.09m
景観協議の対象行為：建築物の新築



選定にあたっての評価コメント

- ① 土地が貴重な都心には敷地一杯に立つ建物や公開空地と引き換えに容積率の緩和を獲得したビルが多い中、ここは敷地の前面に低層のエントランスとロータリー式の車寄せを配置している。子供のころ近所には敷地塀の門扉を抜けた少し先に家屋の玄関を配した家は何軒もあった。そんなゆとりある昭和の建築に通じる設計に心和む。凝らした意匠を誇らしげに語る住民の笑顔がまぶしい。車寄せのヤマザクラが近隣から愛される立派な木に育った姿を見たい。
- ② マンションのリノベーションで高層にする際にセットバックし、配達車等が中に入って移動できる前庭とし、敷地計画として提案性が高い。門構えに芦野石を取り入れ、シンボリックな樹木も気持ちが良く、住宅街としての品格を高める効果を感じさせる。エントランスから見える左官壁に敷地の土も取り入れたり、高層部の外壁にはさりげなく濃淡を活かしたりして、新しさと日本の伝統を合体させている。周辺の今後への提案を感じさせる。

荏原 畠山美術館

事業主：公益財団法人 荏原 畠山記念文化財団
所有者：公益財団法人 荏原 畠山記念文化財団
設計者：基本設計 株式会社新素材研究所
実施設計 大成建設株式会社一級建築士事務所
施工者：大成建設株式会社 東京支店
所在地：白金台二丁目20番12号
施設用途：美術館
敷地面積：4,906.45㎡
高さ：14.985m
景観協議の対象行為：建築物の増築



©走出直道／株式会社エスエス 1～4
©伊藤彰／アイフォト 5

選定にあたっての評価コメント

- 閑静な住宅地にある美術館は1964年に開設され、今回新たに建物が増築・リニューアルされた。既存の庭園は緑の豊かさや苑路の趣を損なうことなく、新たにバリアフリー化を行っている。庭園随所には伝統的な技法で造られた意匠が多数あり、今後も大切に残して欲しいと思う庭園だった。また増築部分も、周囲の緑量に調和するよう新たな緑地空間が設けられている。開館時には、近隣住民にも広く開放され地域に根差した美術館である。
- 起伏に富む港区では思わぬところに湧水が出現し驚くほどの水辺が形成されていたりする。この建物は都心の一戸建てが立ち並ぶ住宅街の中に唐突に出現する森の一角に立っている。森とそれに囲まれた池や点在する茶室などの既存の建物を生かすための工夫には頭が下がる。苑が公開されていることも嬉しい。地域に根差した施設が一带の価値を高めていると感じた。この辺りには環状4号線の延伸計画があると聞く。道路の開通がこの施設が作る静謐な空間を変えてしまわないことを切に願う。

ポーラ青山ビルディング

事業主：株式会社ピーオーリアルエステート
所有者：株式会社ピーオーリアルエステート
設計者：安田アトリエ+株式会社久米設計
施工者：鹿島建設株式会社東京建築支店
所在地：南青山二丁目5番17号
施設用途：事務所、集会場、展示場、保育所、自動車車庫、飲食店
敷地面積：2,465.81㎡
高さ：86.5m
景観協議の対象行為：建築物の新築



©Kusunose Tomoyuki



©Kusunose Tomoyuki

選定にあたっての評価コメント

- ①青山通りのソリッドな表情に調和したガラスとプレキャストコンクリートによる端正なファサードを基調としつつ、街の床の間と名付けられたメタリックな切り欠きが景観の新たな特異点を創出している。高さ30mの巨大なヴォイドの足元には回廊状の外構空間や透過性の高いロビー空間が連続してデザインされ、屋内外に配置されたアート作品により、オフィスビルでありながら、さながら街のギャラリーのような表情を都市に還元している。
- ②アートやファッションの先端としての青山通りを支えるデザイン性再構築のビルと言えそうである。昭和初期の最先端であった「土浦亀城邸」を復原・移築するなど、デザインのまちをさらに意識させてくれる。壁面のオブジェは写真では違和感があったが、実際みるとモダンなビルにもかかわらず思わず笑みがこぼれる感じだった。高低差を活かしての緑地にベンチを設置し、通りがかりの人にも休憩場所を提供。今後の周辺の再整備の先導の事例として期待したい。

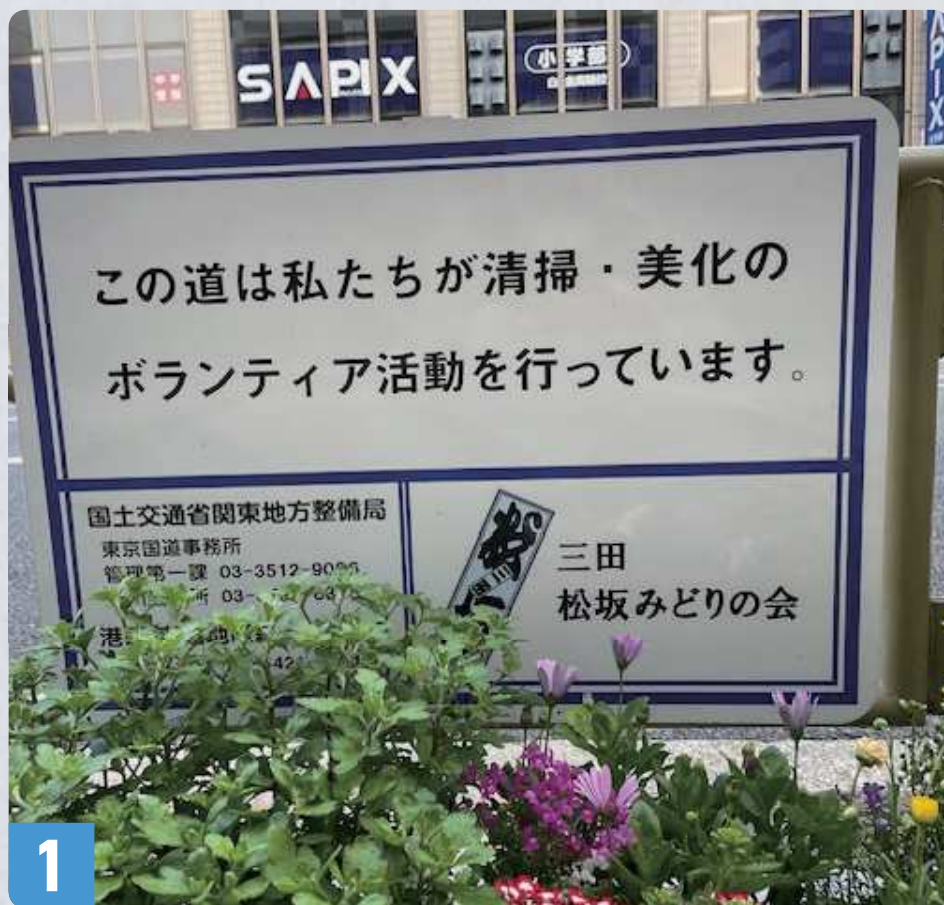
港区アドプト・プログラム 道路・公園のボランティア活動

港区アドプト・プログラムとは

港区アドプト・プログラムは、地域の方々が道路・公園の維持管理(清掃や花壇管理等)を自主的に行う活動のことです。区民等が相互に協力し、地域の共有財産である道路・公園等の緑化活動や清掃等を行うことにより、道路・公園等への愛着心を深め、利用者のマナー向上と清潔で快適な街づくりの推進を目的として、平成14年度から実施しています。

今年度の受賞団体

今年度の受賞団体は、港区アドプト・プログラムで活動継続5年を経過した団体です。地域の皆さんが主体となった清掃・修景を行うことで、身近な景観街づくりに大きく貢献していただいています。区から感謝の意を込めて、特別賞として表彰します。



令和7年度景観街づくり賞特別賞 アドプト登録団体一覧

令和6年度末に活動継続5年を経過した港区アドプト・プログラム登録団体(全2団体)

	実施団体	場所・種別	活動内容	地区
1	三田松坂みどりの会	児童遊園・道路	花壇管理・植栽管理・パトロール・清掃	高輪
2	豊田通商株式会社	道路	清掃	芝浦港南

アドプト・プログラム問合せ アドプト・プログラムについて 各地区総合支所まちづくり課土木担当

各地区 芝地区 03-3578-2032 麻布地区 03-5114-8803 赤坂地区 03-5413-7015
電話番号 高輪地区 03-5421-7664 芝浦港南地区 03-6400-0032